

「自立・自尊」

~The night is long that never finds the day~



学校長 横山 豊

新入生の皆さん、本日のご入学おめでとうございます。

在校生の皆さんも、ご進級おめでとうございます。

鶯谷中学・高等学校の校長を務める横山豊です。よろしくお祈りします。

さて、「コロナ禍」となり遂に3年目、3回目の春を迎え、世界の感染者数も、3月にはついに4億5千万人を超えてしまいました。

また、この2年間は、日本国民がそして世界中の人々が楽しみにしてきた多くのイベントや行事が、延期または中止となってきました。本校においても、遠足や球技大会、そして文化祭など、学校生活に彩りを添える楽しい行事の数々を中止にせざるを得ませんでした。

The night is long that never finds the day.

「明けない夜はない」という言葉があります。英語流に言えば二重否定で、「どんな夜も必ず明ける」という強い肯定の意味でもあります。「悪い状態が永遠に続くことはなく、いつか必ず良いことがある」という意味です。これはシェイクスピアの戯曲マクベスに出てくる台詞でもあり、聖書にもある言葉です。

神様は、乗り越えられない試練は人間には与えない。乗り越えて成長すると考えるからこそ、神様は人間に試練を与えるのだ。この新型コロナウイルスという禍も神様の与えられた試練であり、その出口もきっと遠い未来ではありません。

さて、明治36年の創設以来、本校の発展のエンジンとなってきたのは、「自立・自尊」という建学の精神です。「自分自身に自信とプライドを持って生きていかねば、人間としての自尊心は確立できない」という意味です。本校は今日も、この「自立・自尊」の建学の精神のもと、「知・徳・体」のバランスが取れた教育を行う中で、これからの日

本を支えていく「心豊かで、たくましく、自ら考え行動できる優れたリーダーの育成」を目指しています。

皆さんには、新型コロナや戦争により混乱する今の世界で、常に溢れる情報を精査し、真実を見抜き、誠実に対処する、すなわち「自ら考え行動できる」人間になってほしいと思います。

また、本校の職員は、学園創設時における佐々木とよ先生の言葉にある「我ら真心もて教への任に当らん」という教えを守り、「生徒に夢をあきらめさせない教育、生徒の指導に手間を惜しまない教育」を心がけています。

新入生の皆さん、そして在校生の皆さん。目指していくべきは、それぞれの夢の実現です。大きな夢を持ち、それに向かって努力を継続する。そうすれば、きっと皆さんの夢はかないます。「大志・継続・実現」。これが本校の目指すところ。本校のスローガンでもあります。

令和の、そしてその先の日本を立派に支えていく、コロナに負けないたくましい人間へと皆さんが成長していくことを心から願い、信じています。ともに頑張っていきましょう。

